

2026年度 新潟大学大学院博士（後期）課程 博士のためのキャリアマネジメントセミナー

【授業の目的】（新潟大学授業概要情報より）

アカデミアおよび産業界の第一線で活躍する実務家・研究者によるセミナーを通じて、アントレプレナーシップ、知的財産、経営者視点、多種多様な産業界情報などを学び、専門分野を越えて求められる汎用的能力や即戦力を身に付ける。



【授業計画】 2026年6月（15回中4回担当）

第7回 経営経験者から学ぶ①

「企業とは何か～総合電機メーカーでの経験を通して～」

講師 手嶋 俊一郎 （元）日本電気(株)執行役員常務

要旨 企業理念や企業の存在意義、社会的責任、利益の役割、組織や企業活動の基本について事例を交えて伝え、企業とは何かについての理解を深める。また、通信の変遷を通じて得た経験をもとに、企業でやりがいを得るために大事な考え方を紹介する。

第8回 経営経験者から学ぶ②

「研究者から社内ベンチャーを起業した経験談を元に」

講師 木下 泰三 （元）(株)日立製作所IoTクラウド事業部長

要旨 講師自身が日本の大企業の研究者から社内ベンチャーを興し事業部長になるまでの、営業マーケティング、製品ソリューション開発、顧客協創、人材育成、投資計画など多くの経営経験と苦労話を通じて、博士学生の今後の新事業創生をエンカレッジする。

第9回 経営経験者から学ぶ③

「企業の社会的責任～官と民の経験を通して～」

講師 川口幸男 （元）住友金属鉱山(株)代表取締役専務執行役員

要旨 企業を取り巻く事業環境は、資源制約や環境制約の高まりで激変しており、企業が果たすべき社会的責任は増している。非鉄金属企業に焦点を当て、レアアース等の重要鉱物の確保のための取り組みとそれを支える人材への期待につき説明する。

第10回 経営経験者から学ぶ④

「経営の4象限と組織マネジメントの定義と実践」

講師 坪井正志 （元）沖電気工業(株)取締役専務執行役員

要旨 経営とは何か、企業が経営でやるべきことを4象限に分けて説明する。企業は組織で構成されている。個々のメンバーをベクトルで表すというアプローチによって、組織パフォーマンスを向上させる方法について説明する。